

研究課題 『進行直腸癌に対する集学的治療と拡大郭清手術の最適化に関する国際比較共同試験』に関する情報公開

1. 研究の対象

2009年1月1日から2013年12月31日までに名古屋大学医学部附属病院で局所進行直腸がんに対し、手術治療を受けた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：進行直腸がんに対する治療方針は欧米と日本では大きく異なっています。日本では手術が中心であり、側方郭清というリンパ節郭清を行うことが特徴です。一方、欧米では手術前に抗がん剤治療や放射線治療を行い、側方郭清を行わないが、その成績はほぼ同じであり、手術前の抗がん剤・放射線治療と側方郭清は同等の治療成績と報告されています。欧米と日本の治療の長所を活かしつつ、過剰治療を回避して組み合わせれば、より強力かつ合併症の少ない理想的な治療が期待できます。

そこで私たちは、欧米と日本のデータを比較検討し、局所進行直腸癌に対する集学的治療と側方郭清の正しい適応、使い分けを決定することを目的とし、この研究を行うこととしました。

方法：後ろ向き観察研究

研究期間：当院実施承認日から2019年12月31日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、大腸がん治療に関する過去の診療情報（病歴、治療歴、画像診断、採血結果、病理結果）、治療効果、再発の有無、予後など

4. 外部への試料・情報の提供

下記の研究事務局へのデータの提供は、登録患者さんの匿名化を行い、第三者が直接個人を識別できないようにします。また、症例対応表は研究事務局に提供せず、本学の研究責任者が保管・管理します。

研究事務局

Department of surgery, Catharina Hospital, Eindhoven
Michelangelolaan 2, 5623 EJ Eindhoven

5. 研究組織

- Catharina Hospital, Eindhoven, the Netherlands, Prof. Rutten, Dr. Kusters
- Leiden University Medical Center, the Netherlands, Prof. van de Velde

- Antoni van Leeuwenhoek Hospital, Amsterdam, the Netherlands, .Prof. Beets
- Maastricht University Medical Center, Maastricht, the Netherlands, .Prof. Beets
- Memorial Sloan Kettering Cancer Center, New York, USA, Dr. Garcia-Aguilar
- Churchill Hospital, Oxford, United Kingdom, Dr. Cunningham, Dr. Hompes
- Arhus University Hospital, Arhus, Denmark, Prof. Laurberg, Dr. Verwaal
- University Hospital of Geneva, Geneva, Switzerland, Dr. Buchs, Dr. Ris, Dr. Vitali
- Angelita & Joaquim Gama Institute, São Paulo, Brazil, Prof. Habr-Gama, Dr. Perez
- Royal Prince Alfred Hospital, Sydney, Australia, Prof. Solomon, Dr. Austin
- University Medical Center Ljubljana, Slovenia, Prof. Tomažič, Dr. Grosek
- Clinical Hospital Center Zemun, Belgrade, Serbia, Dr. Blazic
- Karolinska Institute, Stockholm, Sweden, Prof. Holm, Prof. Martling
- University of Otago, Christchurch, New Zealand, Prof. Frizelle
- Cancer Institute Hospital, Tokyo, Japan, Dr. Tsuyoshi Konishi
- Nagoya University School of Medicine, Nagoya, Japan, Dr. Keisuke Uehara

本学の研究組織

研究責任者

名古屋大学医学部附属病院 病院講師 上原圭介

研究分担者

名古屋大学医学部附属病院 病院助教 相場利貞

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学医学部附属病院 消化器外科 1

病院講師 上原圭介

電話：052-744-2222

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 消化器外科 1

病院講師 上原圭介

研究代表者：

Catharina Hospital, Eindhoven, the Netherlands, Department of surgery,
Staff Surgeon, Miranda Kusters, MD, PhD